

所管課	産業経済部農林課															
施策の大綱	まちづくりの目標(章)		施策分野(節)		施 策											
	第3章 元気創造都市		11 農業		01 持続的な農業経営を支援する											
事業：広域農道整備事業													整理 番号	0247		
目 的	市南部における5つの谷を広域農道で結ぶことにより、農林産物輸送の効率化をはじめ、地域間交流の促進や交通アクセス改善による生活利便性の向上などを図る。															
目 標	府営広域農道整備事業に対する負担金を適正に執行する。															
事業費・財源	事業費（決算額）(千円)		79,559		コスト 情報・ 内訳 評価	総コスト（千円）		93,940		総合 評価 評価 理由	B	妥当性	A			
	財源 内訳	一般財源		3,570		内 訳	事業費		79,559			効率性	A			
		国府支出金		0			人件費		3,812			有効性	B			
		地方債		73,800			公債費		10,569		市にとって重要な事業であり適正な執行 ができた。					
		その他特定財源		2,189			一人あたり(円)		841							
							世帯あたり(円)		1,988							
	貢 献 度	施策に対する 事業貢献度		A		根 拠	市にとって非常に重要な事業であり適正な執行ができた。									
今 後 の 方 向 性	ふるさと農道が整備されることで、本市山間部の農業集落を結ぶこととなり、農林産物輸送体制の強化や地域間交流の促進に寄与する。															

事業 優先順位		1	細事業：ふるさと農道整備事業				整理 番号		01					
目的		市南部における5つの谷を広域農道で結ぶことにより、農林産物輸送の効率化をはじめ、地域間交流の促進や交通アクセス改善による生活利便性の向上などを図る。												
目標		大阪府が実施するふるさと農道整備事業に対する負担金を適正に執行する。												
事業 実施主体		直営		事業開始 年 度		平成6年度		根拠 法令		土地改良法				
事業費・財源	事業費・財源 内訳			平成25年度	平成24年度	比 較		コスト情報・従事職員数 内 訳 参 考			平成25年度	平成24年度	比 較	
		事業費（決算額）（千円）		79,559	47,096	32,463			総コスト（千円）		93,940	55,737	38,203	
		一般財源		3,570	4,445	-875			事業費		79,559	47,096	32,463	
		国庫支出金		0	0	0			人件費		3,812	2,777	1,035	
		地方債		73,800	42,300	31,500			公債費		10,569	5,864	4,705	
		繰越金		2,189	351	1,838			一人あたり（円）		841	494	347	
				0					世帯あたり（円）		1,988	1,182	806	
				0					職員数（人）		0.50	0.35	0.15	
									再任用職員数（人）		0.00	0.00	0.00	
		今後の方向性		ふるさと農道が整備されることで、本市山間部の農業集落を結ぶこととなり、農林産物輸送体制の強化や地域間交流の促進に寄与する。										
評価	妥当性		効率性		有効性		対象者	広域農道受益者、市民						
	A		A		B									

事業：広域農道整備事業

大阪府が実施する広域農業事業に対し、大阪府に負担金を支払った。

細事業：ふるさと農道整備事業

1. 測量設計等委託料

(単位：円)

業 務 名	業 務 概 要	委 託 料
市道清水地藏寺線（広域農道関連） 測量設計業務	測量業務 路線測量 L=0.17km 用地測量 1 式 設計業務 道路詳細設計 L=0.15km	2,604,000
合 計	1 件	2,604,000

2. ふるさと農道整備事業負担金

本市山間部の農業集落を結びつけることにより、地域交流の促進や利便性の向上を図り農業振興を進めるため、大阪府が実施する広域農道整備事業に対し、大阪府に負担金を支払った。

- ・ ふるさと農道整備事業負担金 9,366,000 円
- ・ ふるさと農道整備事業負担金（H24 年度繰越分） 67,589,000 円

府道加賀田片添線付近



加賀田区間工事状況



日野区間工事状況



日野区間工事状況

